

教育目標

- ・よく見、深く考えて学習に努力する生徒になろう
- ・心豊かで、よい環境づくりをする生徒になろう
- ・働くことをよろこび、よく運動する生徒になろう
- ・友達との結びつきを深め、世の中に役立つ生徒になろう

成長のプロセスを見守り支援する学校へ

校長 山田 浩也

令和8年度が始まり1ヶ月が経ちました。9日には、厳肅な雰囲気の中にも温かみのある入学式を挙行することができました。18名の新生を迎え、今年度の教育活動をスタートさせております。

さて、今月は、今年度の「学校経営」についてお知らせします。

1 「挑戦し続けること」で、未来につながる力を身につける。

今年度、本校が生徒に取り組んでほしいと考えているのは、「今の自分より一歩新しい自分になること」です。新しいという表現が、大きなことのように捉えられるかもしれませんが、そうではありません。ここでいう「新しい自分」とは、小さなことでも良いので、「〇〇ができるようになる!」「△△をやり続ける!」等、自分で考え選択して、取り組むことを表しています。単に知識を多く身につけてほしいということではありません。自分で「やってみよう」という気持ちを行動に表してほしいのです。

授業、生徒会活動、行事の準備あるいは日々の何気ない係の仕事。どんな小さなことでも構いません。生徒たちには「今の自分より一歩前へ」という意識を持たせ、その「挑戦」を支援していきたいと考えています。

2 「結果」という点ではなく、「プロセス」という線を振り返る。

挑戦には、思うような結果にたどり着いたこともあれば、想定した結果にたどり着かないこともあります。想定した結果にならなかったことを、失敗と捉えるのではなく、自分の望んだ結果にならなかった1回と考えてほしいのです。そして「なぜできなかったのか、どのように変えればよいのか」という振り返りをし、次への挑戦につなげてほしいのです。逆に、良い結果が出たときも、その裏には粘り強く続けた努力の積み重ねがあったはずです。

「結果」は一つの通過点に過ぎません。しかし、試行錯誤した「過程」こそが、生徒たちが身に付けた力となり、本当の意味での「生きる力」となります。学校でも、結果に一喜一憂するのではなく、努力し、葛藤しながら前に進んでいくプロセスを価値あるものとして支援していきます。

3 「見守る」という支援で、子どもを支える。

保護者の皆様に、ぜひお願いしたいことがあります。我々大人は、取り組んでいる様子を見てみると、「うまくいかない結果」になることがわかってしまうことがあります。ついつい、成功への最短距離を教えたいこともあるかと思いますが、ぐっと堪えて「見守る」ことをお願いいたします。そして、取り組みが終わったときに、お子様のそこに至る「結果に至るプロセス」に耳を傾け、励ましの言葉をかけていただければ幸いです。

お子様の成長のために、学習や生活をはじめ、学校で取り組む内容は多岐にわたりますが、特に保護者の皆様にご理解とご支援をお願いしたい主な事項についてお知らせいたしました。今年度も昨年度同様に、皆様のお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和8年度入学式

この度、本校に18名の新生を迎え、入学式を挙行いたしました。新しい制服に身を包んだ新生は、緊張した面持ちながらも、一人ひとりが大きな声でしっかりと返事をし、立派な態度で式に臨んでいました。無事に入学式を終え、これからの学校生活への第一歩を踏み出しました。

転入職員挨拶

この春の人事異動で、5名の職員が厚岸中学校に着任いたしました。昨年までいたスタッフともどもよろしくお願いいたします！

教頭 ●● ●●

白糠町立白糠学園から参りました。厚岸町での勤務は初めてであり、緊張とともに大きな期待を胸に日々過ごしております。生徒の皆さんは素直で明るく、話しかけると優しく応じてくれる姿に、温かさを感じております。子どもたちの成長のために、職員一同、力を合わせて教育活動に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

教諭 ●● ●●

北海道釧路鶴野支援学校から異動して参りました。以前、北海道立青少年体験活動支援施設ネパール厚岸のスタッフとして、1年間通して作品制作と企画展の運営を手がけました。毎年作家として東京都美術館で開催の太陽美術展に運営スタッフとして参加し、創作活動もしています。学校生活を通して、生徒の皆さんが人としてより良く生きる力を心豊かに育めるよう、明るく関わり、信頼関係を築いていきたいと考えています。

教諭 ●● ●●

北海道教育庁釧路教育局から参りました。厚岸町での勤務は初めてとなりますが、素直で前向きな子どもたちと日常の授業やその他の活動に関わることで、充実した日々を過ごしています。子どもたち一人ひとりが「なりたい自分」をイメージするとともに、自信をもって取り組めることが一つでも増えるよう、力を尽くしていきます。保護者の皆様、地域の皆様、よろしくお願い致します。

教諭 ●● ●●

浜中町立茶内中学校から参りました。歴史と伝統ある本校の一員として、子どもたちと出会い、ともに学べることを大変嬉しく思っております。学校生活の中で、一人ひとりの良さや可能性を大切にしながら、安心して学び、成長できる環境づくりに努めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様とのつながりも大切に、信頼される学校づくりに力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

校務補助員 ●● ●●

この度、1年ぶりに厚岸中学校に着任いたしました。印刷や給食の業務を通して、子どもたちの学校生活を支えられるよう努めてまいります。よろしくお願い致します。

日	曜	行 事	下校バス	部活バス
1	金	二者面談（1，2年） 三者面談（3年） 眼科検診	15:50	18:10
2	土			
3	日	憲法記念日		
4	月	みどりの日		
5	火	こどもの日		
6	水	振替休日		
7	木	朝会 前期専門委員会 ALT	15:50 16:40	18:10
8	金		15:50	18:10
9	土			
10	日			
11	月	ALT 図書室開放	15:50 16:40	18:10
12	火	全国学習学力状況調査 英語（話すこと）3年	14:50	
13	水	歩き登校日	15:50	18:10
14	木	ALT 町研 5月大会	13:20	
15	金	図書室開放	15:50 16:40	18:10
16	土			
17	日			
18	月	ALT Q-U いじめアンケート調査	15:50	18:10
19	火	修学旅行結団式	15:50	18:10
20	水	修学旅行 1日目（3年） 歩き登校日	14:50	
21	木	修学旅行 2日目（3年） ALT	14:50	17:10
22	金	修学旅行 3日目（3年）	14:50	17:10
23	土			
24	日			
25	月	ALT 図書室開放	15:50 16:40	18:10
26	火		15:50	18:10
27	水	開校記念日		
28	木	ALT 図書館バス	14:50	
29	金	歯科検診 英語検定	15:50	18:10
30	土	少年の主張厚岸大会		
31	日			

5月行事予定表

少人数指導を実施しています

今年度も、数学の基礎・基本の定着を図るため、少人数指導を実施しています。この制度は、国による教員定数の加配措置によって行われているものです。厚岸中学校では、個々の習熟度に応じたコースに分けて学習を行っています。この制度とは別に、英語でも少人数指導を行っています。